

<b>トリアファモン・ピラクロニル・ベンゾビシクロン剤</b> <b>アシュラ</b> <b>(ジャンボ /400FG)</b>	<b>取扱メーカー：</b> 協友アグリ <b>原体メーカー：</b> バイエル、協友アグリ、 エス・ディー・エス
<b>成分：</b> トリアファモン〔スルホンアニリド系〕 .....1.25% (ジャンボ), 1.25% (FG) ピラクロニル .....5.0% (ジャンボ), 5.0% (FG) ベンゾビシクロン〔ビシクロオクタン系〕 .....5.0% (ジャンボ), 5.0% (FG)	<b>性状：</b> 淡褐色粒状 水溶性パック入り 1パック40g (ジャンボ) 淡褐色粒状 (FG) <b>毒性：</b> 普通物 <b>消防法：</b> ——

### 【品目特性】…………… 〈共通〉

- 一発処理除草剤として長い散布適期幅（田植当日～ノビエ4葉期）を持つ。
  - 多年生雑草に対する効果も高く、中期剤的な使い方も有効である。
  - 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。
- 〈FG〉
- 省力性に優れた拡散性粒剤である。

### 【使用上のポイント】…………… 〈共通〉

- 共通注意事項の5. 水稲除草剤散布 使用上のポイントを参照。
- ノビエの4葉期までに散布する。
- 多年生雑草は生育段階によって効果にフレがあるので、必ず適期に散布する。

雑草名	散布適期	
	ジャンボ	FG
ホタルイ ヘラオモダカ ウリカワ	3葉期まで	
ミズガヤツリ	草丈20cm まで	
ヒルムシロ	発生期まで	
セリ	再生期まで	
オモダカ	矢じり葉3葉期まで	
クログワイ	草丈20cm まで	
コウキヤガラ	草丈30cm まで	

### 【薬効・薬害等の注意】…………… 〈共通〉

- 共通注意事項の5. 水稲除草剤散布 薬効・薬害等の注意を参照。
- 適用作物（水稲）及び適用外作物（いぐさ、れんこん、せり、くわい等）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- 薬害を生じるおそれがあるので、後作物としてなす、たまねぎ及びさやえんどうを栽培しない。
- 直播水稲栽培では、稲の根が露出する条件では薬害を生じるおそれがあるので注意する。

#### 〈FG〉

- 藻や浮き草が多発している水田では、拡散が不十分となり部分的な薬害や効果不足を生じることがあるので湛水周縁散布をさけ、水田全面に散布する。

### 【安全対策上の注意】…………… 〈共通〉

- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにする。
- 藻類に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用する。

#### 〈FG〉

- 無人航空機散布の際は、共通注意事項の2. 空中散布及び無人航空機（無人ヘリコプター等）による散布・滴下に関する注意事項を参照。

# 【適用と使用法】 .....

## ①アシュラジャンボ

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稲	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ ミズガヤツリ ウリカワ ヒルムシロ セリ オモダカ クログワイ コウキヤガラ アオミドロ・藻類による 表層はく離	移植直後～ ノビエ4葉期 但し、 移植後30日まで	小包装 (パック) 10個 (400g)	水田に小包装(パック)の まま投げ入れる。	1回 ※
直播水稲	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ セリ	稲1葉期～ ノビエ4葉期 但し、 収穫90日前まで			

※トリアファモンを含む農業の総使用回数 : 2回以内

※ピラクロニルを含む農業の総使用回数 : 2回以内

※ベンゾピシクロンを含む農業の総使用回数: 3回以内

## ②アシュラ 400FG

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稲	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ ミズガヤツリ ウリカワ ヒルムシロ セリ オモダカ クログワイ コウキヤガラ アオミドロ・藻類による 表層はく離	移植直後～ ノビエ4葉期 但し、 移植後30日まで	400g	湛水散布, 湛水 周縁散布又は無 人航空機による 散布	1回 ※
直播水稲	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ セリ	稲1葉期～ ノビエ4葉期 但し、 収穫90日前まで			

※トリアファモンを含む農業の総使用回数 : 2回以内

※ピラクロニルを含む農業の総使用回数 : 2回以内

※ベンゾピシクロンを含む農業の総使用回数: 3回以内